

日本企業における米国訴訟の戦略的活用

■ セミナー概要

「ECAを知っていますか？」

ECA: Early Case Assessment (早期案件評価)は、1992年にデュポン社が、自社のリーガルサービスの利用を調査し、従来の350社の法律事務所と150社のベンダーの利用から、34社の法律事務所と4社のベンダーに絞込み、リーガルコストを大幅に削減し、品質を向上させた事例から注目されるようになりました。その後、約20年が経過し、ECAは大きな発展を遂げています。今回は「外国企業の特許侵害に対して米国訴訟を使って訴えたいが、何から手をつけてよいかわからない」というお声にお応えするために、「日本企業における米国訴訟の戦略的活用」をテーマとして、米国訴訟の「実践的かつ戦略的な活用法」について議論してまいります。

■ 開催概要

日程：2011年10月17日（月）

時間：13:15～16:45（13:00受付開始）

会場：東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル 1階 コンファレンススクエアM+サクセス

<http://www.marunouchi-hc.jp/emplus/access/index.html>

主催：株式会社Ji2

対象：法務・知財関係者

参加費：無料（事前登録が必要となります）

定員：50名（事前登録制：定員となり次第、受付を終了させていただきます）

その他：カメラ / ビデオ / ICレコーダーなど録音・録画できる記録機器の持ち込みはご遠慮下さい。競合する企業様やセミナー対象としていない方のご参加はお断りする場合がございます。

■ 主催/お問い合わせ先

株式会社Ji2 / 東京都新宿区新宿1-9-5 大台ビル3F

TEL 03-6228-0163 / FAX 03-6228-0164 / E-mail seminar@ji2.co.jp

プログラムスケジュール

| | |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 13:00 - 13:15 | 会場・受付 |
| 13:15 - 13:25 | 開催のご挨拶 株式会社Ji2 藤澤 哲雄 |
| 13:25 - 14:25 | 「米国で特許訴訟を起こす前にすべきこと」 講師：吉田直樹 (フィクション・ハンダーソン・ファラロー・キヤレット&ダナー-外国法事務弁護士事務所 米国弁護士) |
| 14:25 - 14:35 | 休憩 |
| 14:35 - 15:35 | 「訴訟弁護士からみた米国訴訟成功の秘訣」 講師：高橋 郁夫 (BLT法律事務所 弁護士) |
| 15:35 - 15:45 | 休憩 |
| 15:45 - 16:45 | 「米国訴訟の最新テクノロジーと早期案件評価」 講師：仁位 清丸 (株式会社Ji2 事業開発室 室長) |
| 16:45 - 17:00 | お名刺交換会 |

<送信先>

FAX : 03-6228-0164 / eMail : seminar@ji2.co.jp

株式会社Ji2 セミナー担当宛て

2011/10/17 eDiscoveryセミナー申込書

場所：東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル1階コンファレンススクエアM+ サクセス

以下の通りセミナーへの参加を申し込みます。

2011/10/17 eDiscoveryセミナー 申込書

| | |
|-------------------------------------|------------|
| 貴社名 | |
| 部署名 | |
| お役職 | |
| お名前 | |
| メールアドレス | |
| お電話番号 | |
| 米国訴訟の戦略的活用に関する懸念事項 (もしあればお教え下さい) | ご自由にお書き下さい |

※ご記入の代わりに、お名刺を張り付けてお送りいただき、受付することもできます。

※本セミナーの受付確認につきましては、「申込書」のメールアドレスに「セミナー受講票」を2営業日以内にお送りし、受付完了とさせていただきます。

※本お申込書でご提供いただいたお客様個人を識別できる情報については、共催各社のプライバシーポリシーにもとづき厳重および適切に管理し、共催各社にてセミナーやイベントのご案内および製品情報のご提供以外の目的のためには使用いたしません。 <http://www.ji2.co.jp/privacy-policy.html>